

ボートレーサー

未経験から目指せるプロアスリート

ボートレーサーは、水の上を走る「モーターボート」をあやつってレースをする仕事です。速さやテクニックを競い、1着を目指します。性別に関係なく、競技がおこなわれます。レーサーの平均年収は約2,000万円。年末の大きなレースで優勝すれば1億1千万円と自分の実力次第で大きな収入を得ることができるプロスポーツです。



登録番号:4994
やまもとりな
山本 梨菜 選手

登録番号:4445
みやち もとき
宮地 元輝 選手

このお仕事についたきっかけ

「兄が持っていたボートレースのマンガを読んで興味を持ち、その後レース場で実際に見た時、『これだ』と思いました」(宮地)
「小学生の時にテレビでボートレースが流れていたのを見て、ずっとレーサーになりたいと思っていました」(山本)



ボートレーサーってどんなお仕事をしているの？

レース



6人のレーサーが決められたコースを3周して、だれが一番早くゴールするかを競います。スタートのタイミングやターンの技術など、ボートを操る力が重要です。

ボートの整備・調整



レースを走る前に、エンジンやプロペラの調整をします。同じボートでも調整によって走り方やスピードが変わるため、レース前の準備も大切なポイントです。

イベント出演



ファンサービスのためのイベントに出演したり、雑誌・新聞の撮影などの取材を受けたりします。レース以外でも、多くの人に応援してもらえるよう活動しています。

こんな人と働いています！

- 競走審判員
- 競走検査員
- 整備士
- YouTubeライブ番組配信者
- ピットリポーター
- イベントMC
- 実況アナウンサー

こんなことも調べてみよう

- ボートレーサーをプロへと育てるには？
- 他にもレースに必要な道具はどんなものがある？

この会社に教えてもらったよ！

「ボートレースからつ」の運営を通して唐津を元気に

唐津市ボートレース企業局

佐賀県唐津市原1116
TEL/0955-77-1311

レース初開催日/1953年8月7日
従業員数/50名



HP



ボートレースからつではこんな仕事をしています

イベントの実施



来場者へのファンサービスやイベントを企画して実施します。施設1階にはイベントホールやブックカフェ「モーヴィ」、ボルダリング施設などを備えたコミュニティエリアがあり、家族みんなで楽しめる場所となっています。

レースの広報宣伝



レースの魅力を多くの人に知ってもらうため、スポーツ新聞やYouTubeなどのSNSを使って、情報発信しています。レースの見どころや選手インタビューなど、「見てみたい!」「応援したい!」と思ってもらえるような情報を届けています。

施設の維持管理



快適な場内空間を保持し、安全なレースを運営できるように、必要な機材や道具についてメンテナンスを行っています。みんなが安心してレースを楽しめるよう、見えないところで支えています。

ボートレースの収益金はみなさんのために役立てられています

ボートレースの収益金は、給食費を無料にしたり、学校や公園、公共施設などをきれいにしたりするために使われています。地域を元気にし、みんなが暮らしやすいまちをつくるために役立てられています。

収益金

まちの収益を生み出し、安定した財源を確保します。

給食費の無償化

子どもたちの笑顔と健康を応援します!

学校・公共施設的环境整備

安心・安全で快適に使えるよう施設を修繕しています!

公園の維持・管理

きれいで安心して過ごせる憩いの場を守ります!